

建築諸材料

タイル

トンボ印張、敷タイル各種

ガラス

宇野澤工場製ステンド硝子

石材

花崗石、石灰石、コンクリート用
砂石其他

木材

米松、ロアン、チーク、マホガニ
| 其他外國材

其他

煉瓦、セメント、建築用地金、ロ
| プ類

尙建築中ノ建物火災保險特別勉強ニ御引受可仕候

大連市山縣通一二三
福昌公司

電話代表一七七一



滿洲建築協會雜誌

第五卷
第九號

特別號 目次

口 繪

- 大連勸業博覽會場全景
- 中庭より見たる本館正面入口
- 水族館
- 古河館及福昌公司特設館
- 臺灣館
- 同 第二室陳列

屏

□大連忠靈塔模型

插 繪

- 青泥窪平面圖
- 露國の計畫したる大連港平面

- 第一會場正門
- 本館橫入口
- 滿鐵館
- 朝鮮館
- 展覽會第一室陳列
- 同 第三室室內設備之一部

芹澤英二氏作

- 三 ■露國が計畫したる大連
- 六 ■露國が計畫したる大連市街平面
- 八 ■五



■明治三十九年製作大連市地圖	一	■大大連地圖	一五
■王家店貯水池	二八	■第二期及第三期上水擴張圖	三二
■龍王塘貯水池全景	三七	■龍王塘堰堤本體及溢水路	三七
■日露戰爭當時のガルニ―港平面	五六	■現在の大連港平面	六〇

本 文

□大連の市街及び港灣の建設

上 市街建設

□露國の計畫したる大連	二	□露國より繼承當時の狀況	七
□市街建設計畫	一〇	□土地の管理	一二
□市街の大擴張	一四	□道路及び橋梁の築造	一六
□上水施設	二五	□下水施設	四〇
□家屋建築	四四	□發電施設	四五
□電氣鐵道施設	四九	□瓦斯施設	五二
下 港灣建設			
□築港施設	五六	□埠頭施設	六四

□展覽會概況

□會 場	七三	□會 期	七三
□陳列概況	七三		

編輯後記

□本號は専ら過般の大連勸業博覽會の主要なる建造物の紀念的紹介と、同博美術館内に開催せられた本協會主催の建築展覽會に出品せられたる建設の上より見たる大連に關する諸統計を資料として大連市の市街及び港灣の建設に關する概要の記述を主とし、之に同展出品の記録を加へて其の編輯したのであります。

□博覽會そのもの建築的紹介としては掲載致しました寫真版のみでは勿論極めて不徹底である事を知りますが經費の點から此の程度に満足せねばならぬ次第であります。

□大連の市街及び港灣の建設の起案に要しました諸統計は、會員三田鎌次郎氏、三田昇之助氏、和田喜三氏、芹澤英二氏、岡大路氏などの御盡力によつて蒐集せられたるものを基とし、更に關東廳土木課、滿鐵埠頭事務所、電氣作業所、南滿洲瓦斯等の各所につきて調査し、沿革的考察に就いては大連商議書記長篠崎嘉郎氏著大連に侍つ處が頗る多大でありました。

□本號は展覽會の終了後直に其の編輯に着手したのでありますが、手を著けて見ると諸般の調査が存外時日を要しましたので、勢ひ發行の期日が著しく遅延致しまして、誠に恐縮の至りであります。それにも拘らず自分ながら不十分に感ずる點が多々ありますが、此の點は宜しく御諒恕を願ひまして、事實の相違其他の缺陷に對し御氣付の點は各位の御教示によつて速かに訂正し且つ後日の参考に資し度いさ存じます。

□諸賢の上に祝福の豊かならん事を祈ります。
大正十四年九月二十五日

大連勸業博覽會場全景

